

# 千葉県障害者就業・生活支援センター 連絡協議会だより

広報紙  
第26号

令和5年9月30日発行

【発行元】

千葉県障害者就業・生活支援センター  
連絡協議会 会長 藤尾 健二

## 今こそ問われる「質の高い雇用」「質の高い支援」

令和5年5月に、感染法上における新型コロナウイルス感染症の扱いが「2類」から「5類」に変更されました。このことに伴い、この半年間に感染拡大防止の取組みが大きく変わり「マスクを外す機会」「対面での協議の場の増加」など、生活スタイルが以前の状況に戻り始めています。

今年度、連絡協議会としては「関係機関との連携強化」をテーマの一つとして取り組んでいます。雇用促進法の改正に伴い、令和7年には障害者雇用率が2.7%になることや、令和6年の障害福祉サービス等報酬改定に伴う新たなサービスの創設など、障害者雇用・就労を取り巻く環境は大きな変化を迎えます。企業が急激に上がる雇用率の達成のみを目的として障害者雇用を進めれば、そこには「雇用の質」とあらわされる働き方に大きな問題が生まれることが懸念されます。また、就労移行支援事業をはじめとする「就労」を目指す方を対象とする福祉サービスが、実績（定員確保）のみに執着すれば、必然的に自身に合わないサービスの利用や、望まない生活を余儀なくされることとなります。企業と支援機関の連携のもと、あらためて「障害者雇用・就労に求められるもの」ととことん考えることが必要ではないでしょうか。

令和5年度も早くも半年を過ぎ、残すところ6か月となりました。これまで当協議会としては「令和5年度第1回千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 連絡調整会議」を8月に開催し、「質の高い雇用」をテーマに関係機関の皆さんと協議しました。また、特別支援学校の先生方を対象とした研修では、「連携」をテーマに就労後の支援の在り方について協議・共有しました。9月のスタッフ研修においては支援の幅を広げるべく、島根県の西川病院 林先生をお招きして「IPS」について学びました。そして、昨年度よりスタートした「主任研修」では、初の試みとなる「千葉県特例子会社連絡会」との合同での開催を来年1月に企画しています。

支援機関として知っておくべき企業の本音・困りごとを共有すると同時に、支援機関として企業に伝えたいことを伝え、共にこれからの「障害者雇用」「質の高い雇用・支援」を考えるパートナーとして繋がりを強化することが目的になります。

地域における障害者就労支援の中核となる私たち障害者就業・生活支援センターの挑戦が、これからの障害者雇用・就労の可能性を更に広げていくことになると考えます。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会では、コロナ禍で希薄になった連携の再構築を図るとともに、来るべき時代に向けて新たなことに取り組むことによって、障害者雇用・就労の促進、さらには「質の高い雇用」「質の高い支援」を目指して活動していきます。

関係機関の皆様、当協議会の皆様には、今後とも当協議会にご指導・ご鞭撻いただきますよう、お願い申し上げます。

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 会長 藤尾 健二

## 改めて考える特別支援学校との連携の在り方について

8月22日（火）、ホテルポートプラザちばにて、連絡協議会内の〔特別支援学校とのワーキンググループ〕と〔特別部会〕の共催で、特別支援学校進路に関わる先生向けセミナー「改めて考える連携の在り方とは」を開催しました。当日、会場には先生方32名、ナカポツスタッフ30名の来場があり、webでご参加いただいた5名を含め、67名の参加がありました。

会の内容として、前半に東葛の杜特別支援学校の石倉正裕先生、いちされんの西村拓士センター長にご登壇いただき、学校とナカポツ双方の立場から連携の必要性和現状感じている課題を共有し、後半はお二人の話を元に、学校とナカポツ間のより良い連携に関してグループワーク形式で意見交換を行ないました。

今年度で三回目となる本セミナーですが、回を重ねることに参加いただく先生も増えており、来年度以降も継続して会を開催していきたいと考えております。

あかね園 近藤 行介



## センターの日常 ~ビック・ハート松戸~

ビック・ハート松戸がある松戸・流山圏域は、千葉県北西部の東葛圏域に位置します。

事業所はJR常磐線沿線の馬橋駅から徒歩5分のところにあり、閑静な住宅街の中で、日々就労支援を通して、様々なドラマが繰り広げられています！

センターが開所して14年目の今日、法人の理念である「共に学び・共に働き・共にはばたく」をモットーに年齢も経験も異なった個性豊かな職員が日々喜び合い、支え合い、励まし合いながら相談、支援にあたっています。地域の社会資源や相談者の層も変わってきましたが、相手を尊重し、思いやる気持ちは変わらずに持ち続けていたいと思っています。

これからも**COOLなマインド**と**HOTなハート**で、地域の皆様の役に立てるセンター運営を目指していきます！

ビック・ハート松戸 今井 宏美



## 三重県と茨城県から当連絡協議会に視察に来られました！

7月18日（火）、ホテルプラザ菜の花にて行われた千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 第1回定例会に、三重県と茨城県のセンターの代表者がお見えになり、見学と意見交換を行いました。三重県では連絡協議会設立に向け、茨城県ではこれからの同県内のセンターとの連携を進めていきたいと、お話されていました。定例会の後は、夜の情報交換会を行いました。お酒を酌み交わし、膝を交えての意見交換は非常に盛り上がり、とても良い会になりました。

エール 高橋 裕

お越しになられた方から、それぞれコメントを頂きましたので以下に掲載します。

千葉の連絡協議会を視察して、率直にすごいなと思いました。時間はかかるとは思いますが、三重なりの連絡協議会を作っていきたいです。また、意見交換をする中で「目指していることは一緒なんだ」と感じました。今回の視察を通して、全国に仲間がいることを実感することができ、とても励みになりました。

【障がい者就業・生活支援センター いくる 御室様】

私たち茨城県では、センター単位で活動していたため、やりにくさや疑問等があってもセンター内だけで抱えていました。千葉県の積極的に意見を出したり、主体的に活動していく姿勢に、刺激を受けるとともに、改めて横の繋がりが大切だと気付かされました。

また藤尾様にアドバイスを頂き、8月下旬にオンライン開催となりましたが、県内9センターで意見交換や情報共有を行いました。これを機に、連携を図り、支え合いながら支援に努めていきたいです。

【つくばLSC 障害者就業・生活支援センター 雨谷様】



## 連絡調整会議

令和5年8月18日（金）ホテルポートプラザちばにて、「これからの雇用の質を考えよう」をテーマに連絡調整会議で事例発表・意見交換を行いました。

本会では、当協議会会長の藤尾氏から「障害者雇用の現状」を報告頂いた後、あかね園の中氏を進行役に就職するなら明朗塾の山口氏、ビック・ハート柏の八木原よりナカボツセンターとして関わる企業の中から「質の高い雇用に向けて取り組んでいる企業事例」を発表しました。

その後の意見交換会では、会場の皆様から様々なご意見やご質問、ご感想を頂きながら、今後の障害者雇用の在るべき姿を模索する機会となりました。

「質の高い雇用」というテーマは、制度施策部会でも昨年度から県内の16センターを対象にアンケート調査をし、取りまとめるなど活動してきた内容でもありました。引き続き、千葉県連絡協議会及び制度施策部会として皆様から頂いたご意見を活かせるように今後も活動をしていきたいです。

ビック・ハート柏 八木原 直彦



# 千葉県障害者就業・生活支援センター一覧

**野田圏域 はーとふる**  
 〒278-8550 野田市鶴拳 7-1 野田市役所 1F  
**TEL 04-7124-0124**

**市川圏域 いちされん**  
 〒272-0023 市川市南八幡 5-17-11 (1F)  
**TEL 047-300-8630**

**船橋圏域 大久保学園**  
 〒274-0053 船橋市豊富町 690-13  
**TEL 047-457-7380**

**習志野圏域 あかね園**  
 〒275-0024 習志野市茜浜 3-4-6 京葉測量(株) 内  
**TEL 047-452-2718**

**千葉圏域 千葉障害者キャリアセンター**  
 〒261-0002 千葉市美浜区新港 43  
**TEL 043-204-2385**

**市原圏域 ふる里学舎地域生活支援センター**  
 〒290-0265 市原市今富 1110-1  
**TEL 0436-36-7762**

**君津圏域 エール**  
 〒292-0067 木更津市中央 1-16-12 サンライズ中央 1F  
**TEL 0438-42-1201**

**松戸圏域 ビック・ハート松戸**  
 〒271-0047 松戸市西馬橋幸町 117 ロザール松戸 109 号室  
**TEL 047-343-8855**

**柏圏域 ビック・ハート柏**  
 〒277-0005 柏市柏 3-6-21 柏ビル 302  
**TEL 04-7168-3003**

**香取圏域 香取就業センター**  
 〒287-0101 香取市高萩 1100-2 高萩福祉センター内  
**TEL 0478-79-6923**

**印旛圏域 就職するなら明朗塾**  
 〒289-1115 八街市八街 244-62  
**TEL 043-488-5499**



**海匝圏域 東総就業センター**  
 〒289-2513 旭市野中 3825  
**TEL 0479-60-0211**

**山武圏域 山武ブリオ**  
 〒299-3211 大網白里市細草 3215-19  
**TEL 0475-71-3111**

**長生圏域 長生ブリオ**  
 〒297-0012 茂原市六ツ野 2796-10  
**TEL 0475-44-4646**

**安房圏域 中里**  
 〒294-0231 館山市中里 291  
**TEL 0470-20-7188**

**夷隅圏域 ピア宮敷**  
 〒299-4504 いすみ市岬町桑田 341-1  
**TEL 0470-87-5201**

## 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 事務局 TEL 0436-36-7762 FAX 0436-26-7090

〒292-0067 市原市今富 1110-1 障害者就業・生活支援センター／ふる里学舎地域生活支援センター  
 E-mail: fg.shien@yukeikai.jp URL: http://www.chiba-centernw.com/



千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

### ピア宮敷 鶴岡さんのつぶやき



今年の夏はコロナも5類になったことから、地域の夏祭りが再開された場所も多かったのではないのでしょうか？ピア宮敷も今年是一般のお客様を招き入れての開催となりました。久しぶりの沢山のお客様の中で、緊張しながら西日で顔を真っ黒にして私は当日司会を担当。以前は当たり前だったことが改めて新鮮に感じた夏祭りでした。今までだったらなんとも思わなかった盆踊りも、「皆で踊れるって楽しい！」という思考になりましたね。そして、何よりも大事なことはしっかり汗をかく機会が増えたので、夜のビールが今まで以上に美味しく感じる今日この頃です。

ピア宮敷 鶴岡 裕太

### 編集後記

日常生活が徐々に戻る中で、「花火大会」「夏祭り」等のイベントも復活をし、皆さんも季節を多くの場面で感じる事が出来たのではないのでしょうか。

黄金色になった水田も、今年は順調に稲刈りも進んだ様で、田畑はこれから冬に向けての準備が既に始まっている様です。残暑厳しい9月でありましたが、着実に季節が進んでいることも実感できる中で、皆さんにとって「～の秋」は何が当てはまりますか？「スポーツ・行楽・食欲・読書…」色々ですが、前向きになれる「何か」を見つけて、これからの時間を過ごしたいものですね！

広報部会長 金木 隆裕